

小学校 4 学年 本時学習指導案

1：単元名 わたしたちの県と47都道府県

2：単元の概略

- ①県内における自分の住んでいる市町村の地理的位置や県全体の地形、主な産業、交通網の様子、主な地域の様子が分かる
- ②地図帳等を活用して、47都道府県の位置と名称を確かめ、白地図等に表すことができる。

3：北方領土教育への視点

- 北海道の位置、北海道全体の地形がわかる。
- 資料（地図等）から、北方領土が日本固有の領土であることがわかる。

4：小単元展開の概要（全11時間）

- 第1時：わたしたちの県の位置を調べよう。
- 第2～4時：47都道府県の名称と位置を調べよう。（第2時：本時）
- 第5・6時：わたしたちの市の様子を調べよう。
- 第7～10時：わたしたちの県の土地（4地域：北信、東信、中信、南信）の様子を調べよう。
- 第11時：わたしたちの県の交通の様子を調べよう。

5：本時の展開概要

《主なねらい》 主な学習内容と大まかな流れ	指導上の留意点	使用資料
<p>導入</p> <p>①日本の白地図の海岸線を赤鉛筆でなぞる。</p> <p>②プロ野球チームの表から、それぞれの都道府県の位置を地図帳で調べ、白地図に色をぬり、都道府県の名称を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのチームが、何地方にあるかなども調べる。 ・地方ごとの境界線を色鉛筆で記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初に長野県の県の位置を確認させてから行う。 ・白地図に方位を記入させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・白地図 ・プロ野球チームの名称と本拠地の表(NPB12 冊) ・都道府県の名称を書く表
<p>展開</p> <p>③日本の一番北にあるプロ野球チームの都道府県名は何か。（北海道）</p> <p>④北海道の様子について調べる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学習課題</p> <p>北海道について調べてクイズを作り、北海道の様子を自分の言葉でまとめよう。</p> </div> <p>⑤できたクイズを交換し、解き合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図帳、白地図等を使ってクイズを作らせていく。 ・北方領土にも着目させて、クイズを作るように助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・A4程度のカードを1人5枚程度（クイズを書く） ・北方領土のぬり絵地図

<p>⑥代表児童がクイズを出し、全員で解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北方領土のクイズが出たら、北方領土領土の地図のぬり絵を提示し、色を塗り位置を確かめる。 <p>⑦北海道の様子を自分の言葉でまとめる。</p> <p>例：「北海道は、・・・が多い。」</p> <p>「・・・が多い北海道。」</p> <p>⑧考えた自分のまとめの言葉を発表し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道の気候的特色をまとめる。 	
<p>終末</p> <p>⑨今日の勉強の感想をノートに書かせ発表させる。</p> <p>⑩次時からは、残りのチームの都道府県とその他の都道府県について調べていくことを説明する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの感想を肯定的に認めていく。 	

6：使用資料

(1) 北方領土のぬりえ地図 (ダウンロード可)

根室支庁 北方領土対策室

<http://www.nemuro.pref.hokkaido.lg.jp/ts/hrt/shimakyouositunituite.htm>